



バリュウクリエーション株式会社

- 資本金：5,000万円
- 設立：2008年4月1日
- 従業員数：95人(2025年11月30日現在)
- 本社所在地：〒150-0013  
東京都渋谷区恵比寿1-18-14  
恵比寿ファーストスクエア9階
- 事業内容：マーケティングDX事業・  
不動産DX事業

●URL：<https://value-creation.jp/>

当社は2008年に「マーケティングDX事業」を開始し、2020年には「解体の窓口」というサービスを開始した。「不動産DX事業」を事業ポートフォリオに加え、現在はこの二つの事業を軸として活動している。

「マーケティングDX事業」では、顧客のマーケティングにかかわるニーズをトータルでサポートし、顧客のLife Time Valueを最大化している。これは顧客の「価値と利益」を最大化するとともに、成果のその先を見続けるということである。常に時代の先を読み、その流れに沿った最適なプロモーション手法を模索するよう、お客さまと一体になったウェブマーケティング・プロモーションに挑んでいる。

「不動産DX事業」では「解体の窓口」という自社メディアを運営しており、空

| マーケティングDX事業                                                                              | 不動産DX事業                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 顧客生涯価値(LTV) 最大化支援                                                                        | 解体工事の見積もり比較から、解体後の土地の売却まで、全てオンラインで完結できるサイト |
| 継続率 97% の満足度                                                                             |                                            |
| 17 年間の支援実績                                                                               |                                            |
| あらゆる広告手段による最新かつ最新の PR 施策を提供<br>(各層 SNS 広告、Vtuber、LINE 公式運用、検索連動型広告、ディスプレイ広告など、豊富なラインナップ) |                                            |

シナジー効果のある二つの事業を融合することで差別化を図り、成長を加速させていきます



施主より提出された物件情報と写真を基に、解体業者が次々にオークションに入札

き家対策にも貢献している。所有する物件を解体したいと考えるユーザーが、このメディアに物件情報と写真を掲載するだけで、全国約2300社の解体業者から解体費用の見積りが届くという「逆オークション」を採用している。業者との直接のやりとりは不要であり、届いた見積りを比較したうえで、希望があれば解体後の土地の売却までの全てをオンラインで完結できる仕組みである。

マーケティングDX事業で培ったノウハウは、不動産DX事業の運営に活かされており、反対に「解体の窓口」での経験はマーケティングDX事業のお客さまにノウハウとして還元している。当社はこの両輪のシナジー効果とともに走り続け、今後も成長を遂げていく。

## MESSAGE

社会課題の  
解決に向けた挑戦

社長  
新谷晃人  
しんや あきと



当社は2008年の創業以来、マーケティングDX支援事業で蓄積した知見を強みに、企業の成長を支援してまいりました。近年は社会課題である空き家問題に着目し、解体希望者と事業者をつなぐ「解体の窓口」を展開することにより、急成長を続けています。

私たちの原動力は、挨拶や気遣いといった「小さな行い」を大切にする企業文化です。今後も「マーケティングDX×不動産DX」による価値の創造を通じ、社会に貢献する企業を目指してまいります。